

第38回 日本臨床化学会 関東支部例会

2022年12月10日(土曜日)

テーマ 「多面性を持つ臨床化学の可能性を考える」



会場

杏林大学医学部附属病院 第2病棟4階 大学院講堂

第38 回日本臨床化学会関東支部例会のご案内

日本臨床化学会関東支部会員の皆様には、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の要領で第38回日本臨床化学会関東支部例会を開催致します。今回は、「多面性を持つ臨床化学の可能性を考える」をテーマに、臨床化学に関連のある話題について7名の先生方にお話いただくことと致しました。

杏林大学救急医学の山口先生には、特別講演として豊富な臨床経験をもとに救急医学の中毒診療の実際と薬毒物分析の必要性について御講演いただくようお願い致しました。また、教育講演は、過去の臨床化学会関東支部総会・例会であまり取り上げていない分野について2名の先生に御講演をお願いしました。シンポジウムは最後の演題を除いて分科会プロジェクトとして取り上げた研究の最終報告を兼ねての発表となります。

土曜の午後、半日ではございますが、臨床化学のさまざまな分野について皆様とともに学び、考える機会になればと願っております。奮って御参加いただきますようお願い申し上げます。

記

日時：2022年12月10日（土）13:00～17:40

場所：杏林大学医学部附属病院 第2病棟4階 大学院講堂（現地開催のみ）
（別紙案内図参照①）

参加費：1000円（学生・大学院生は無料）

例会長：宮城 博幸（杏林大学医学部附属病院 臨床検査部）

事務局：杏林大学医学部附属病院臨床検査部（担当 本山）
〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2
TEL 0422-47-5511 内線7992 FAX 0422-47-0635

主催：日本臨床化学会関東支部

後援：公益社団法人東京都臨床検査技師会

第38 回日本臨床化学会関東支部例会

「多面性を持つ臨床化学の可能性を考える」

開会の辞
杏林大学医学部附属病院臨床検査部 宮城 博幸
(13:00～13:05)

【特別講演】 座長 杏林大学医学部 臨床検査医学教授 大西 宏明

救急医療における中毒診療と薬毒物分析の有用性について
杏林大学医学部 救急医学教授 高度救命救急センター長 山口 芳裕
(13:05～13:55)

【教育講演 1】 座長 杏林大学医学部 臨床検査医学准教授 安戸 裕貴

「超悪玉コレステロール」 small dense LDL-コレステロールの測定法
とその臨床的意義

昭和大学医学部客員教授 海老名総合病院 糖尿病センター長 平野勉
(13:55～14:45)

休憩 (14:45～15:00)

【教育講演 2】 座長 東京大学医学部附属病院 検査部
臨床検査技師長 小野 佳一

検査室から考える腎障害の尿中バイオマーカー

順天堂大学医療科学部教授 宿谷 賢一 (15:00～15:55)

【シンポジウム】 座長 自治医科大学地域医療学センター地域医療学部門教授
小谷 和彦

1. 尿中クレアチニン測定に及ぼす薬剤の影響の検討
東京大学医学部附属病院 検査部 吉本 明 (15:55～16:20)
2. ピロガロールレッド法の血清総蛋白測定への適応
北埼玉医師会立メディカルセンター 検査室 小林 麻里子
(16:20～16:45)
3. 臨床化学会関東支部活性化に関する組織運営の検討
東京都立神経病院 検査科 汐谷陽子 (16:45～17:10)
4. ANCA 関連血管炎におけるプレセプシン測定の有用性について
杏林大学医学部附属病院 臨床検査部 坂本 大典 (17:10～17:35)

閉会の辞 日本臨床化学会関東支部長
日本大学医学部 病態病理学系臨床検査医学分野 教授 中山 智祥
(17:35～17:40)

敬称略

日本臨床化学会関東支部会 2022 年度 常任幹事会のお知らせ

日時 : 2022 年12 月10 日 (土) 11:30～12:30

場所 : 杏林大学医学部附属病院 外来棟10階 第一会議室
(別紙案内図参照②)

大変恐縮ですが、感染防止の観点より昼食は準備しておりません。
構内にはコンビニエンスストアおよび学食があります。必要な方はご利用下さい。

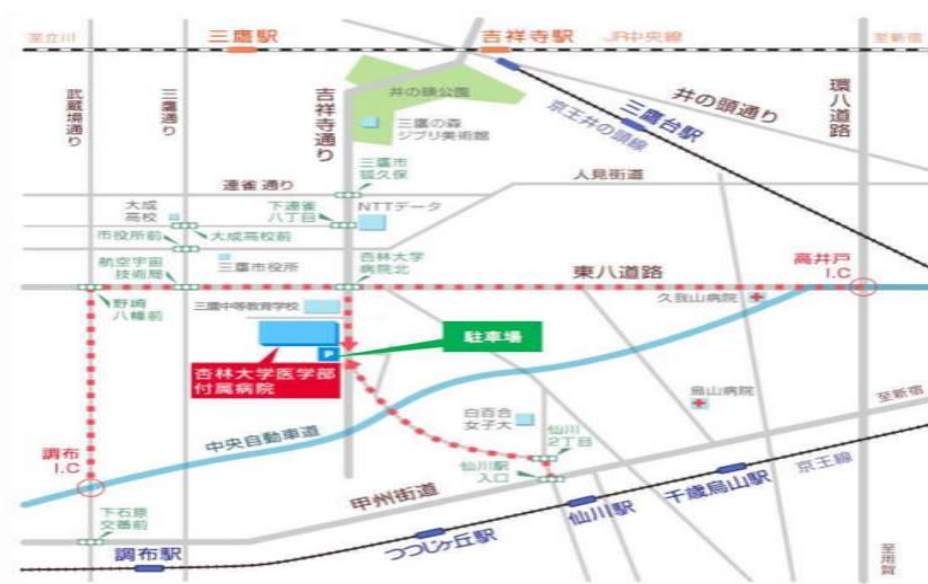
交通機関案内

杏林大学医学部付属病院

住所 東京都三鷹市新川 6-20-2

TEL 0422-47-5511 (代表)

各最寄り駅より杏林大学医学部付属病院までのアクセス



(1)JR 中央線、京王井の頭線 吉祥寺駅より

南口バス乗場 6 番より野ヶ谷行、深大寺行、調布駅北口行または 7 番より仙川行、新川団地中央行に乗車、杏林大学病院入口または杏林大学病院前で下車。(全て小田急バス利用、約 20 分)

(2)JR 中央線 三鷹駅より

南口バス乗場 7 番より仙川行、晃華学園東行に乗車、杏林大学病院前で下車。または 8 番より野ヶ谷行に乗車、杏林大学病院入口で下車。(全て小田急バス利用、約 20 分)

(3)京王線 仙川駅より

吉祥寺駅中央口行、三鷹駅行に乗車、杏林大学病院前で下車。(いずれも小田急バス利用、約 15 分)

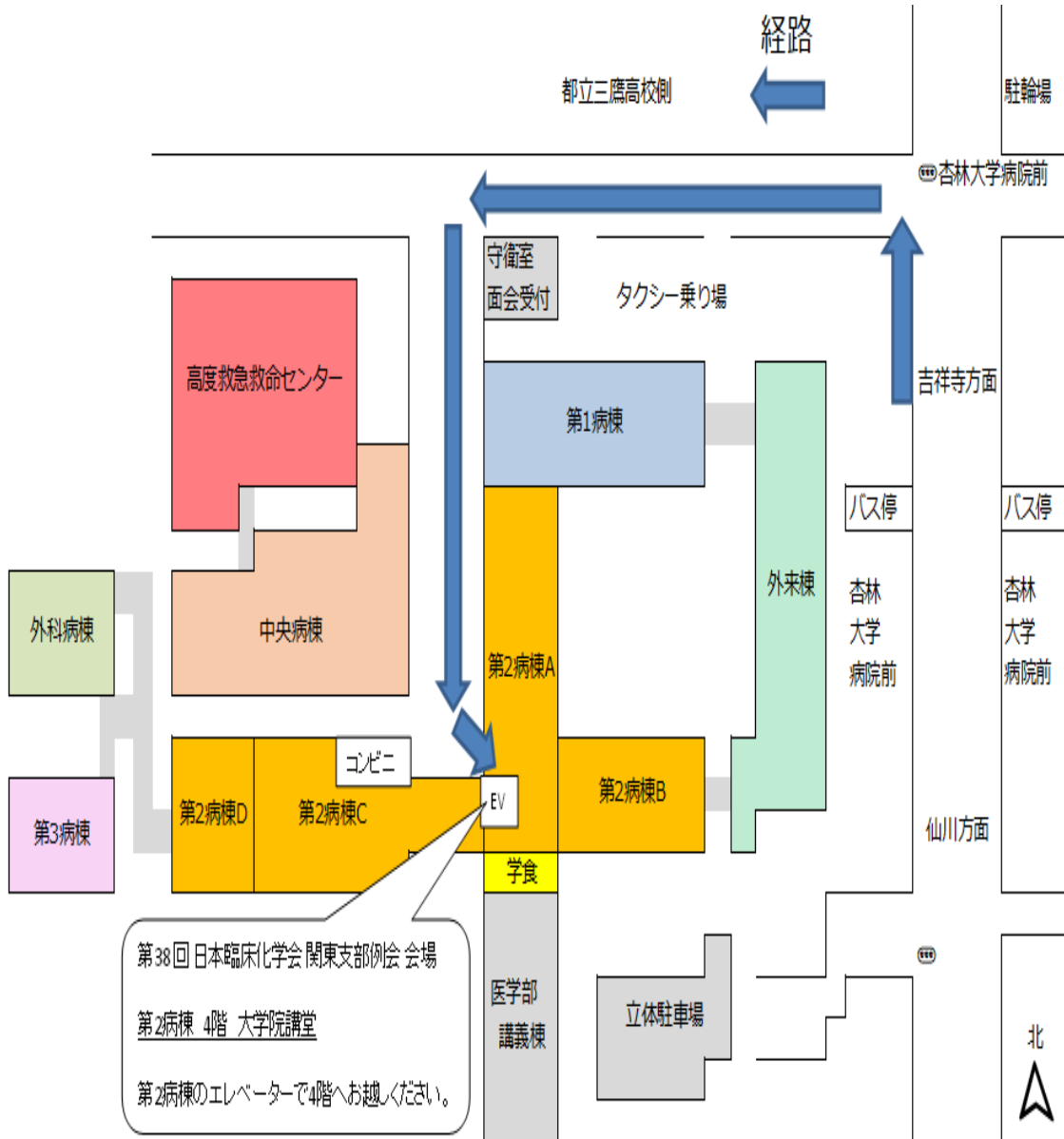
(4)京王線 調布駅より

北口バス乗場 11 番より杏林大学病院前行に乗車、杏林大学病院前で下車。または 12 番より<野ヶ谷経由>吉祥寺駅・吉祥寺駅中央口行に乗車、杏林大学病院前で下車。

(一部京王バス利用、約 25 分)

別紙案内図① 第38回日本臨床化学会関東支部例会 会場案内図

杏林大学病院前 バス停より、経路にそって守衛室・面会受付を左折し、
第2病棟1階よりエレベーターにて第2病棟4階大学院講堂へお越してください。



構内施設

第2病棟1階にコンビニ、第2病棟1階隣に学食(14:00まで営業)が、
ございます。

別紙案内図② 日本臨床化学会関東支部会 2022 年度 常任幹事会 会場案内図

杏林大学病院前バス停より経路にそって、外来棟 1 階駐車場入口より入られて
入退院受付・会計向かいの南側エレベーターより外来棟 10 階会議室へお越し
ください。



第38回日本臨床化学会関東支部例会

「多面性を持つ臨床化学の可能性を考える」

開催日時 2022年12月10日(土) 13:00 ~ 17:40

会場 杏林大学医学部付属病院 第2病棟4階 大学院講堂 (現地開催のみ)
(別紙案内図参照)

例会長 宮城 博幸 (杏林大学医学部付属病院 臨床検査部)

プログラム

特別講演

救急医療における中毒診療と薬毒物分析の有用性について

演者: 山口 芳裕 先生

(杏林大学医学部 救急医学教授 高度救命救急センター長)

教育講演1

「超悪玉コレステロール」small dense LDL-コレステロールの
測定法とその臨床的意義

演者: 平野 勉先生

(昭和大学医学部客員教授 海老名総合病院 糖尿病センター長)

教育講演2

検査室から考える腎障害の尿中バイオマーカー

演者: 宿谷 賢一先生 (順天堂大学医療科学部教授)

シンポジウム 4演題

事務局 杏林大学医学部付属病院 臨床検査部 (担当 本山)
〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2
TEL 0422-47-5511 内線7992 FAX 0422-47-5651

主催 日本臨床化学会関東支部

後援 公益社団法人東京都臨床検査技師会